

埼玉中部環境センターだより

No.40

令和3年6月1日発行



粗大ごみ処理施設の破砕機修繕(6ページに紹介)

管内人口(令和3年5月1日現在)

	鴻巣市 (吹上地域は除く)	北本市	吉見町	合計
人口	89,288人	65,869人	18,496人	173,653人
世帯数	38,602世帯	29,784世帯	7,801世帯	76,187世帯

ご家族皆さままでごみの分別・減量にご協力を!

編集・発行：埼玉中部環境保全組合 総務課

比企郡吉見町大字大串2808 TEL.0493-54-0666 FAX.0493-54-0664

<http://www.tyuubu-kankyo.jp/>

埼玉中部環境保全組合議会のお知らせ

令和3年第1回定例会が2月16日(火)に開催されました。提出議案とその審議結果は、次のとおりです。

令和3年第1回定例会提出議案	審議結果
専決処分の承認を求めることについて (埼玉中部環境保全組合議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例)	承認
令和2年度埼玉中部環境保全組合一般会計補正予算(第2号)	原案可決
令和3年度埼玉中部環境保全組合一般会計予算	原案可決

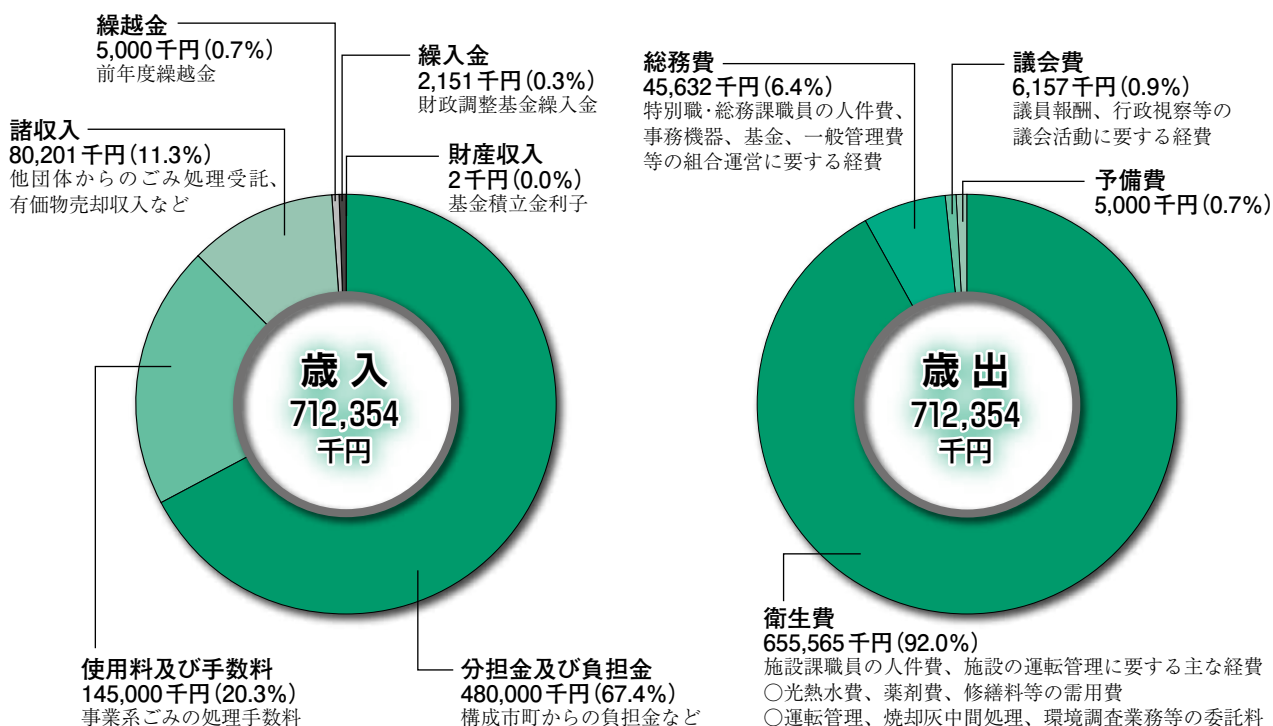
令和3年第2回定例会は、5月25日(火)に開催されました。

令和3年第3回定例会は、10月19日(火)に開催する予定です。

詳しいことは、組合議会事務局(総務課)までお問い合わせください。なお、『組合議会会議録』は、ホームページをご覧ください。

令和3年度当初予算の概要

令和3年度埼玉中部環境保全組合一般会計歳入歳出予算が第1回定例会で可決されました。予算の概要をお知らせいたします。



統一的な基準による財務書類の公表について

埼玉中部環境保全組合では、財政状況を分かりやすく説明し、財政運営の効率化・適正化を図ることなどを目的に、平成28年度決算から、国が示す「統一的な基準」による財務書類の作成を行っています。

このたび、令和元年度決算に係る統一的な基準による財務書類を作成しましたので概要について公表します。

公表する4つの指標

- ①貸借対照表 …… 当組合の保有資産や返済が終わっていない借金の状況について
- ②行政コスト計算書 …… 当組合の運営に必要な費用について
- ③純資産変動計算書 …… 当組合の令和元年度の資産の変動について
- ④資金収支計算書 …… 当組合の令和元年度末の現金・預金について

①貸借対照表

資産合計	18億8,698万9千円(施設や土地、基金など)
負債・純資産合計	18億8,698万9千円
うち、負債は	3,014万9千円(退職手当引当金など)
純資産は	18億5,684万0千円(返済の必要が無い資産など)

※資産合計と負債・純資産合計は同額になります。

②行政コスト計算書

5億2,804万8千円(人件費や建物の維持補修費等から手数料等を引いたもの)

③純資産変動計算書

18億5,684万0千円(令和元年度中の負債を除いた資産の変動結果)

④資金収支計算書

2,489万2千円(令和元年度末の現金及び預金残高)

各表の詳細なデータについては当組合ホームページに掲載しておりますので、そちらをご覧ください。

令和 2 年度ごみ処理状況

「ごみ減量 一人ひとりの 自覚から」分別と減量のお願い！

令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日までの埼玉中部環境センターの運転状況は、焼却炉稼働日数 351 日（内 2 炉運転 208 日）、可燃ごみ焼却量 41,028 トン（ごみ数量はトン未満四捨五入）の内、組合外の 1 団体からのごみ処理受託 1,399 トンが含まれております。また、灰の資源化量は 4,283 トンでした。

粗大ごみは、破碎機稼働日数 120 日で 1,807 トンの破碎処理を行い、選別内訳は、鉄等の有価物が 372 トン（20.59%）、木くず等の可燃物が

1,223 トン（67.68%）、その他が 212 トン（11.73%）であり、有価物の売却による収入は、224 万 5,541 円でした。この内、事業所から廃棄されたダンボール 6 トンを資源として売却しました。

管内発生量は、表 A 種類別のとおり前年度に対し、**可燃ごみが 575 トンの減、粗大ごみが 246 トンの増、総量 329 トン、0.88% の減少**でした。

皆様方の更なるごみの分別と減量にご協力をお願いします。

表 A 種類別

（単位：トン）

		鴻巣市	北本市	吉見町	合計	前年度合計	増減
可燃ごみ	家庭系	13,458	10,191	2,586	26,235	25,886	349
	事業系	5,050	2,782	1,046	8,878	9,802	-924
	計	18,508	12,973	3,632	35,113	35,688	-575
粗大ごみ	家庭系	672	525	224	1,421	1,187	234
	事業系	224	141	21	386	374	12
	計	896	666	245	1,807	1,561	246
総量		19,404	13,639	3,877	36,920	37,249	-329

分類別は表 B のとおり 7 分類です。

家庭系ごみ 74.91%（27,656 トン）、事業系ごみ 25.09%（9,264 トン）の割合となっています。

家庭系の直営は、不法投棄等のごみを市や町で回収したもの、委託は、管内市町の委託を受けた業者、自己搬入は、住民の直接持込みであり、事業系の許可業者は、管内事業所の収集運搬、公共は、管内市町の公共施設、自己搬入は

事業所の直接持込みです。

また、産業廃棄物の搬入量が 182 トン（0.49%）ありましたが、この産業廃棄物については『廃棄物の処理及び清掃に関する法律並びに同施行令』で定められている事業活動に伴い生じた紙くず、木くず、動物性残渣で、主な事業所は、印刷会社・漬物会社・豆腐店・工務店・畳店・建材加工所等です。

表 B 分類別

（単位：トン）

	家庭系				事業系					合計
	直営	委託	自己搬入	小計	許可業者	公共	自己搬入	産業廃棄物	小計	
可燃ごみ	6	26,064	165	26,235	7,022	885	818	153	8,878	35,113
	0.02%	74.23%	0.47%	-	20.00%	2.52%	2.33%	0.43%	-	100%
粗大ごみ	22	607	792	1,421	200	94	63	29	386	1,807
	1.22%	33.59%	43.83%	-	11.07%	5.20%	3.49%	1.60%	-	100%
合計	28	26,671	957	27,656	7,222	979	881	182	9,264	36,920
	0.08%	72.24%	2.59%	74.91%	19.56%	2.65%	2.39%	0.49%	25.09%	100%

情報公開・個人情報保護審査会及び審議会

構成市町から推薦された、令和3・4年度の埼玉中部環境保全組合情報公開・個人情報保護審査会及び審議会の委員に、宮崎管理者から委嘱をいたしました。

それぞれの委員は、次の6名の方です。(敬称略)

推薦市町	審査会委員	審議会委員
鴻巣市	大澤 一 司	岡田 喜 一
北本市	高橋 徹	若山 晋
吉見町	金子 幸 誠	清水 和 明

また、情報公開審査会委員3名の方には、行政不服審査会の委員を委嘱いたしました。

情報公開請求

令和2年度の公文書公開請求はありませんでした。

情報公開審査会

情報公開条例による公開決定等に関する不服申し立て、及び個人情報保護条例による開示決定等及び訂正決定等に関する不服申し立てがあった場合に、第三者により構成される合議制の機関である審査会に諮問して、公平・公正な立場から処分の決定をするものです。

情報公開審議会

情報公開制度及び個人情報保護制度の適正かつ円滑な運営を図るため、制度全般について審議する第三者機関です。

行政不服審査会

組合が行った処分や審理手続の適正性や審査請求についての妥当性を審査するものです。

焼却灰等の放射性物質濃度測定結果

放射性物質の測定につきましては、平成23年6月から実施してまいりましたが、同年7月の結果が一番高く、焼却灰の合計が940ベクレル、ばいじんの合計が5,600ベクレルでありました。

令和2年度の焼却灰及びばいじんの放射性

物質の濃度測定結果は次のとおり低い値となっています。国の埋立基準は、8,000ベクレル以下となっております。埼玉中部環境センターの焼却灰及びばいじんは、セメントの原料として従来どおりリサイクルされています。

(単位：Bq/kg)

採取日	試料名	セシウム			採取日	試料名	セシウム		
		134	137	合計			134	137	合計
4月8日	焼却灰	検出限界濃度未満	21.7	21.7	10月13日	焼却灰	検出限界濃度未満	29.8	29.8
	ばいじん	検出限界濃度未満	116	116		ばいじん	検出限界濃度未満	111	111
5月14日	焼却灰	検出限界濃度未満	40.4	40.4	11月5日	焼却灰	検出限界濃度未満	22.5	22.5
	ばいじん	検出限界濃度未満	203	203		ばいじん	検出限界濃度未満	126	126
6月3日	焼却灰	検出限界濃度未満	38.3	38.3	12月9日	焼却灰	検出限界濃度未満	24.5	24.5
	ばいじん	検出限界濃度未満	156	156		ばいじん	検出限界濃度未満	72.9	72.9
7月1日	焼却灰	検出限界濃度未満	34.5	34.5	1月7日	焼却灰	検出限界濃度未満	14.9	14.9
	ばいじん	検出限界濃度未満	82.1	82.1		ばいじん	検出限界濃度未満	83.0	83.0
8月5日	焼却灰	検出限界濃度未満	33.4	33.4	2月16日	焼却灰	検出限界濃度未満	11.8	11.8
	ばいじん	検出限界濃度未満	158	158		ばいじん	検出限界濃度未満	83.1	83.1
9月9日	焼却灰	検出限界濃度未満	33.4	33.4	3月8日	焼却灰	検出限界濃度未満	17.0	17.0
	ばいじん	検出限界濃度未満	91.7	91.7		ばいじん	検出限界濃度未満	92.1	92.1

粗大ごみ処理施設の破砕機修繕

粗大ごみ処理施設は、家庭から排出される粗大ごみを破砕、選別する施設です。

心臓部ともいえる破砕機は、粗大ごみを一瞬のうちに粉砕する回転式破砕機です。

年間1,000トン以上の粗大ごみを粉砕していますので、破砕機内部の部品は摩耗していきます。

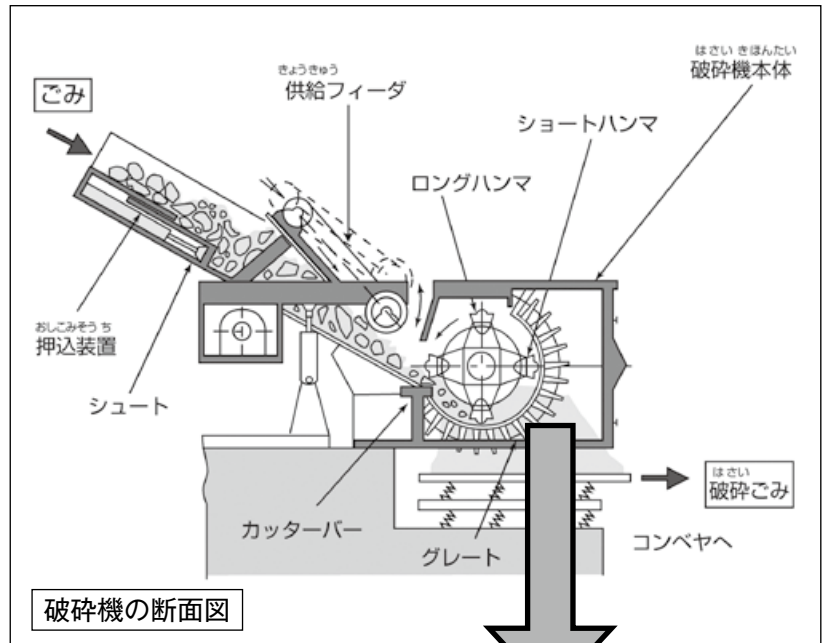
摩耗する主な部品は、ごみを粉砕するハンマと、ハンマを支える鋼材です。

ハンマはごみを砕くことで、鋼材は砕いたごみが当たることで摩耗します。

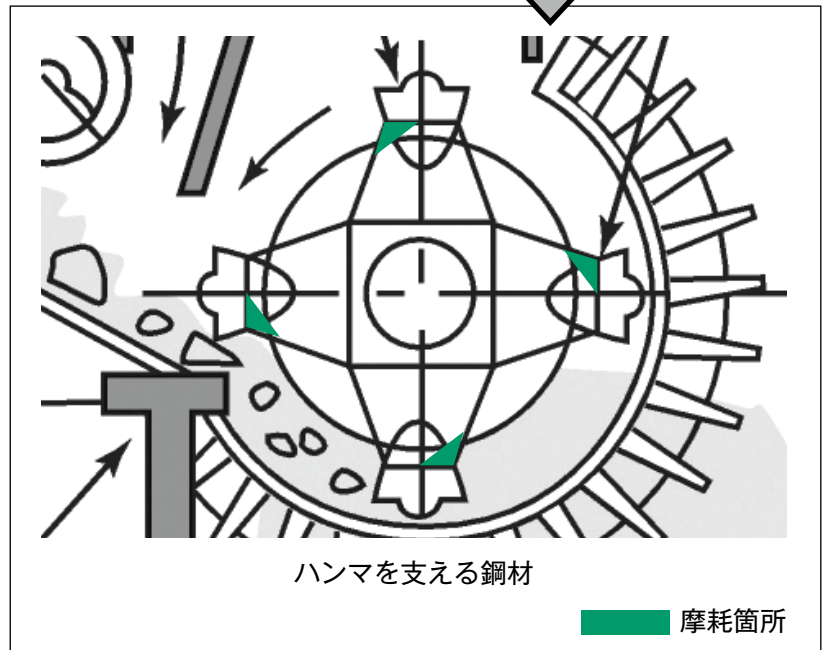
週一度の点検作業にて、ハンマと鋼材の摩耗具合も確認しています。

直近では、平成23年度に鋼材の修繕を、平成26年度にハンマの交換を行っています。

令和2年度は鋼材の修繕を行ない、元の形に復元しました。

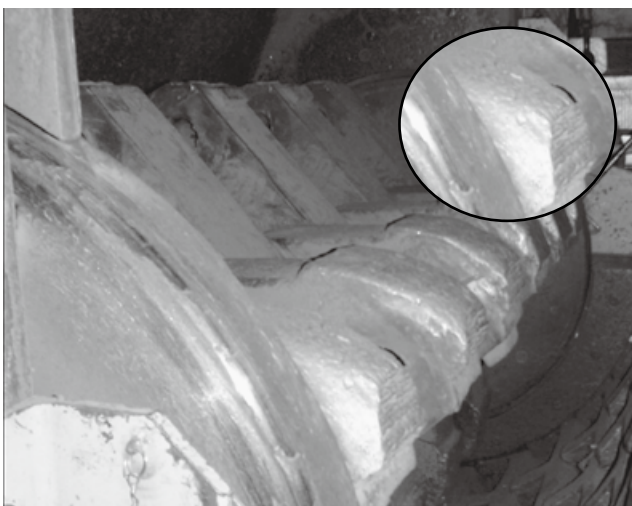


破砕機の断面図

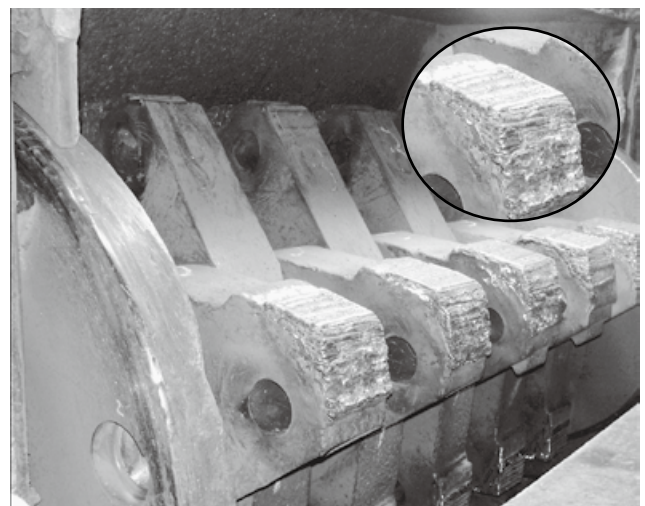


ハンマを支える鋼材

摩耗箇所



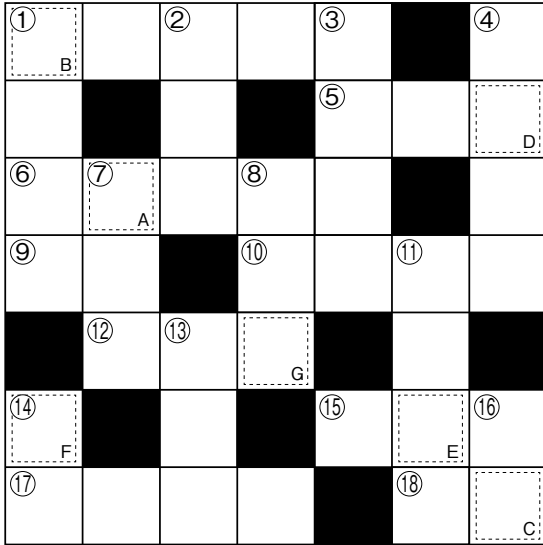
摩耗した鋼材



修繕後の鋼材

●環境保全のためのクロスワードパズル

パズルを解いて、応募しましょう！ 答えは、A→Gの二重ワクの文字を順に並べた言葉です。



【応募方法】 ハガキに答え、住所、氏名、電話番号をご記入のうえ、

〒355-0134 比企郡吉見町大字大串2808
埼玉中部環境センター宛

にお送りください。応募の際、ご家庭で取り組んでいるごみの分別やごみの減量などもお書き添えください。次号で紹介させていただく予定です。

【締め切り】 令和3年7月末日到着分まで。正解者の中から抽選で記念品をお贈りします。当選者の発表は記念品の発送をもって代えさせていただきます。

【個人情報】 ハガキに書かれた個人情報は、抽選と記念品の送付及び近況など掲載の目的以外には使用しません。

◆第39号の答え(ス)リ(ー)ア(ー)ル

大勢の皆様からのご応募、大変ありがとうございました。

◆お便りから(ありがとうございました)

第39号でお寄せいただきましたハガキの中から、3人のお便りを紹介いたします。また、お寄せいただきました貴重なご意見・ご要望等は、構成市町の担当課へも連絡いたしました。

いつもお世話になっています。世界には食糧難の人たちが沢山いる中で、なんとムダな生活が多いと反省です。捨てる物をなるべくなくすように食品はもちろん、衣類などもリサイクルに出すようにしています。

◎鴻巣市の上田さん

わが家では生ごみは出来るだけ庭の草木の根元に埋めるようにしています。花々も元気に咲き、レモンも毎年大粒でそれなりの数があり、周りの方々におすそ分けして、とても喜んでいただいています。きっと、その生ごみが堆肥となっていると思います。ごみも減って一石二鳥！

◎鴻巣市の須貝さん

エコバッグは有料になる前から使用し「ごみの日ナビ」というアプリを見て分別をしています。専門学校に通う長男や自分がパートの時はマイ水筒を持って行き、ごみが少しでも出ない様にしています。

◎北本市の大月さん

【ヨコのカギ】

- ①「埼玉中部○○○○○センター」
- ⑤horse racing 日本語では
- ⑥リサイクルとは不用品や「○○○○○」を再生利用すること
- ⑨コンビニのおにぎりで人気の「○○マヨ」
- ⑩枝や葉や花などを器に美しく飾る
- ⑫ラグビーボールの形
- ⑮面積が世界最大の国
- ⑰二酸化炭素の排出量と吸収量を同じ量にし、実質的な排出量をゼロにする「○○○○ニュートラル」
- ⑱落語など大衆演芸の興行場

【タテのカギ】

- ①環境などより良い社会の実現をめざす世界共通の目標。SDGs「持続可能な○○○○目標」
- ②京都、大阪、滋賀、兵庫、奈良、和歌山、三重の2府5県「○○○地方」
- ③来訪者の用件などを聞いて取り計らう場所
- ④熱帯地方の雨季と乾季がある草原
- ⑦ぶりの幼魚「鰻」
- ⑧部に属する人
- ⑪授業などで黒板に書くこと
- ⑬笑うとほおにできる人もいます
- ⑭漫画「ブラック・ジャック」の主人公は「天才○○医」
- ⑯体温調節のためにかくもの

【ヒント】

捨てればごみですが…

施設見学情報



10月23日 吉見町立北小4年生のみなさん



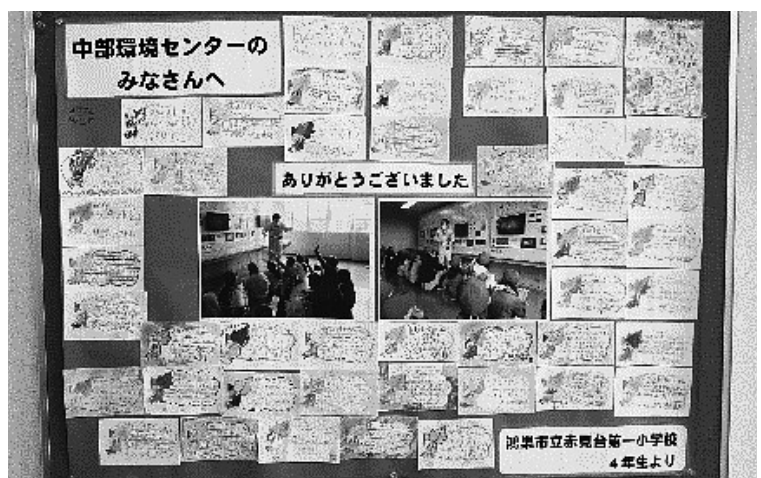
10月23日 鴻巣市立共和小4年生のみなさん

令和2年度の施設見学者数は1,123人で、そのうち小学4年生の社会科見学での見学者数は1,107人(23校)でした。

社会科見学で訪れた子どもたちは、中央制御室やごみクレーン操作室などを見学し、実際に動いているクレーンを見たり、施設職員に質問したりしながらごみ処理について学びました。

センターには、各学校から施設見学の感想をつづったポスターや文集がたくさん寄せられています。

ポスターや文集には、ごみがどのように焼却処分されているか、ごみを分別してリサイクルすることの大切さ、施設見学で気付いたことや感じたことなど、普段の学校の授業とは違う体験から学んだことがつづられております。



鴻巣市立赤見台第一小4年生のみなさんの作品

ポスターや文集をいただいた小学校を紹介します(順不同)

- 鴻巣市【北小、田間宮小、赤見台第一小、共和小、広田小、南小】
- 吉見町【西小、東第二小】
- 小川町【大河小】

施設見学は一人でも可能です。希望される方は、ぜひ、おいでください。

見学の問合せ先 ☎0493-54-0666

編集後記

皆様に読んでいただく「埼玉中部環境センターだより」は、環境センターの運営状況をお知らせするものです。業務に関する「ご質問」「ご意見」「ご希望」がございましたらお気軽にご連絡ください。

また、環境センターの業務を多くの方々にご理解いただくために、施設見学を受け入れています。ご希望される方は、当組合にお申し込みください。☎ 0493-54-0666



構成市町担当課 《鴻巣市役所環境課・北本市役所環境課・吉見町役場環境課》
☎ 048-541-1321 ☎ 048-594-5553 ☎ 0493-54-7811